

平成30年度 町政執行方

30年度もこのような

針

好調に推移しております。これも偏に、 にばらつきがあるものの、 協同組合では合併以来最高の水揚高を 取扱品目により販売額 1次産業が る「シーバ ードフレンドリ

これまで、町民みなさまの福祉向上と本年は、任期最後の年となりますが、

記録するなど、

(はじめに)

地域発展のため、

総合振興計画に掲げ

る「地域の自然が育む豊かなまち」「誰

もが居場所と生きがいを持って暮らせ

によるものであり、

心から敬意を表す

と連携し取り組んでまいります。

の実現に向け、環境省や産業団体など

-認証制度」

従事するみなさまの日頃からのご努力

済や農業への波及効果の創出が期待さ 予定されており、雇用をはじめ地域経 れるところでございます。 す養豚施設については、年内の稼働が るとともに感謝を申し上げます。 また、高台地区に整備されておりま んでまいります。

収益増

続で1等米となるほか、

北るもい漁業

育成に係る制度を昨年創設し、

更には、商工業経営の持続化や人材

とお礼を申し上げます。

本町では、羽幌産米が4年連

解をいただきましたことに心から感謝 町民みなさまから温かいご支援とご理 まいりました。この間、

議会をはじめ

できるまち」を柱に、誠心誠意努めて るまち」「安心で魅力的な田舎暮らしが

> 羽幌町長 駒井 久晃 どの取組や製品を認証・ブランド化す 目的に、環境に配慮した農業や漁業な 自然環境の保全と地域産業の活性化を 施策に積極的に取り組んでまいります。 標を柱に、課題解決に向けた各分野の 産業活動がまちを支え、町民みなさま ろでございます。 り、主に若年層に利用されているとこ 力・知識向上に対する支援を始めてお 基本計画」に基づき、 の福祉が増進されますことを念頭に置 のための設備投資や商工業従事者の能 「地域の自然が育む豊かなまち」とし 昨年3月に策定した「羽幌町環境 引き続き総合振興計画の3つの目

暮らせるまち」として、町内医療機関 きる医療体制づくりに引き続き取り組 との連携を密にし、みなさまが安心で 「誰もが居場所と生きがいを持って

に加え、健診等の受診者や健康教室へ による医療機関の検査情報の提供など 健診の受診率向上策として、 未診者

> の参加者を対象に、はぼろオロロン イレージ事業を実施してまいります。 ード」へポイントを付与する健康マ ービス会が実施する「オロちゃ

施いたします 性や目標設定のためのニーズ調査を実 新計画策定に向け、子育て施策の方向 ため、保育士修学資金貸付制度を開始 画」が31年度で終了することに伴い、 めている「子ども・子育て支援事業計 子育て事業の実施に関し必要事項を定 するほか、教育や保育、子どもや子育 てに対する支援事業の提供など円滑な 不足する保育士を持続的に確保する

海鳥を取り巻く

係者の視察により、将来的な人材確保 ほか、専門的見地により研究を行う関 において家畜研究等を学ぶ学生を招く 組に対し引き続き支援してまいります。 的に行う施策や各産業従事者が行う取 るまち」として、 や飼育環境の充実に努めてまいります。 焼尻めん羊牧場では、酪農学園大学 「安心で魅力的な田舎暮らしができ 産業団体などが主体

上に努めてまいります。 携により、交流人口や地域購買力の向 観光業では、観光協会との緊密な連

是正に努めてまいります。 度から新たな処分場の建設に着手 業廃棄物最終処分場については、 懸案の埋立超過となっております産 30 年

備の適正化を検討してまいります。 これに基づき、今後の町営住宅の建替 寿命化計画」を更新するなど、住宅整 や改修等を年次化する「公営住宅等長 検討により「住生活基本計画」を作成し、 次に、 さらには、町全体の住宅需給の調査 30年度の主な施策を項目別に

し上げます。

地域の自然が育む豊かなまち

〈自然環境・景観の保全〉 雄大な自然を後世の子どもたちに残



進してまいります。 拠点に、普及・啓発活動を進めるとと 全を行うべく、 を守る基本計画に沿って自然環境の保 すため、新たに策定した羽幌町の環境 の自然と親しみ、自然を守る活動を推 を支援し、子どもから大人までの地域 もに、町民有志による環境保護活動等 北海道海鳥センターを

□環境基本計画推進事業 【主な事業】□新規■継続

〈緑化・公園整備の充実〉

遊具等の補修を行ってまいります。 場としての提供に努めてまいります。 町民のみなさまに親しまれる憩いの 備を進めるなど、引き続き観光客や いては、適切な管理を行い、サービな環境整備を行いましたバラ園にお ス向上に向けた売店設置への条件整 【主な事業】□新規■継続 る環境を維持するため、 また、子どもたちが安心して遊べ 29年度に遊歩道の改修など大規模 農村公園の

バラ園地域活性化事業

■公園管理事業

〈海鳥の保護対策〉

や島民の生活環境を守るため、 海鳥繁殖地など天売島特有の自然

> 省をはじめ関係機関と連携・協力し、 生」が図られる対策を講じてまいり 天売島における「人と海鳥と猫の共

【主な事業】□新規■継続

- ■希少野生動植物種保護増殖事業
- ■天売海鳥保護対策事業 (猫対策) ■天売島猫飼育ボランティア等確保

〈土地利用の推進〉

別の各一部を継続調査するほか、新た 【主な事業】□新規■継続 ど、多目的に活用してまいります。 地の基礎資料として、課税の公平化な に字上築の一部を着手し、成果は、 地籍調査については、 字高台、 字築

■地籍調査事業



〈低炭素社会の推進〉

てまいります。 慮した地域及び環境づくりを構築し 天売島・焼尻島において、 自然に配

慮した取組を進めてまいります。 化対策実行計画に基づき、 【主な事業】□新規■継続 また、第2次羽幌町役場地球温暖 環境に配

■羽幌町エコアイランド構想事業

て暮らせるまち 誰もが居場所と生きがいを持っ

〈医療体制の充実〉

に慣れ、 う環境づくりに努めてまいります。 今後も、 整備などに取り組んでまいりました。 修学資金の貸し付け、 に向け医師研究資金や看護師等 これまで、医療従事者の確保・充実 少しでも長く定着できるよ 赴任した医療従事者が地域 医師の住環境

広がるよう周知等に努めてまい ますので、この診療体制への理解が 合診療医による診療が行われており 院事業管理者の下で運営されており が困難な状況が続いているなか、 道立病院は、 羽幌病院では、 29年度から新たに病 ているなか、総専門医の確保 りま

共有を図りながら協議してまい 確保につきましても、北海道と情報 また、天売・焼尻診療所の診療体制 りま

【主な事業】 □新規■継続

- ■医師確保対策 (研究資金等貸与) 事
- ■助産師看護師確保対策(修学資金貸
- ■二次救急医療体制確保事業
- ■離島住民負担軽減助成事業

〈保健活動の充実〉

まいります。

室の参加者等に対し、 新たに健診 健康や発達に関する相談、 れているオロちゃんカードのポイン 環境を整えてまいります。 康に対する意識向上に努めておりま や食育活動を行い、町民の心身の健 れが専門性をいかしながら連携し、 トを付与する健康マイレージ事業に すこやか健康センター 今後も、 管理栄養士、臨床心理士それぞ (検診) 受診者や健康教 ニーズを把握しながら 町内で利用さ では、 30年度は、 栄養指導 保健

> けや受診率の向上、取り組み、健診等へ 続し、 健指導を行い、 期発見や受診結果に基づく保 を無料で受診できる体制を継 医療機関と連携し取り組んで 糖尿病性腎症重症化予防にも や健康寿命の延伸につなげ、 象に実施しているがん検診等 の向上に努めてまいります。 受診率向上と病気の早 特定の年齢の方を対 健診等への動機付 医療費の抑制 健康意識

助成を継続してまいります。 防接種や健診等の実施体制の 【主な事業】 負担の軽減や妊産婦への費用 確保に努めるとともに、 や重症化を防止するため、 乳幼児や高齢者の疾病蔓延 □新規■継続 費用 予

- ■健康診査、 ん検診事業 保健指導、 各種が
- 骨粗鬆症) 推進事業 大腸がん・乳がん・子宮頸がん ■がん検診等 (胃がん・肺がん

30年度町政執行方針 (高齢者福祉の充実)

産支援事業 □健康マイレージ事業 ■妊婦健康診査、妊産婦安心出

がピー より、 充実・高齢者を支える地域づく 据え、段階的に介護サービスの 祉計画・介護保険事業計画」に 間とする「第7期高齢者保健福 30年度から32年度を計 を進めてまい 75歳以上の後期高齢人口 - クを迎える37年度を見 ります。 :画期

成

まいります。 の助成を継続し、人材育成を図っていておりますことから、資格取得へ 所において、慢性的な人材不足が続 考えておりますが、 するニーズは当面解消されたも 選択肢が増え、 期計画で認知症対応型のグル れたことにより、 ム2ユニット 居住系サ 生活の場としての (18 室) 町内各介護事業 -ビスに対 が整備 \mathcal{O} と

断・早期対応に向けた支援体制づく 初期集中支援チームによる早期診 どの生活支援体制の整備や、 参加により支え合う仕組みづくりな 図ってまいります。 域包括支援センター 総合相談や町内関係機関との連携及 りを進めてまいります。 びネットワ また、新たに社会福祉士を配置し、 14センターの機能強化を一クの構築・推進など地 さらには、 認知症 住民

【主な事業】□新規■継続

- 機能維持向上(運動習慣・外出機会 事業
- ■健康づくり、 介護予防、 社会参加の



成年後見制度法人後見支援事業

〈障がい者福祉の充実〉

業の実施を柱に、障がい者等の雇用 取り組んでまいります。 や自立促進など各支援施策の推進に 地域活動支援事業や基幹相談支援事 はぼろ障がい者福祉計画に基づき、

■障がい者自立支援事業 【主な事業】 □新規■継続

(児童福祉の充実)

の実現に向け、子ども・子育て支援新 制度に基づく施設型給付や放課後児 将来を担う子どもの健やかな成長



修学資金の貸付を行ってまいります。 施設で勤務しようとする学生に対し、 保及び充実を図るため、 てまいります。 ニーズに対し、 ど、地域が求める多様な子育ての の事情に配慮した一時預かり事業な の事業を継続するとともに、 天売保育施設運営補助など 引き続き支援を行っ 町内保育士の人材確 町内の保育 保護者

実施してまいります。 育て世帯を対象としたニーズ調査を 施策の方向性や目標設定のため、子 業計画の策定に向け、今後の子育て 度からの次期子ども・子育て支援事 児相談等を継続するとともに、32年 で実施している親子の交流事業や育 図られるよう、 子育て世代が抱える不安の緩和が 子育て支援センター

【主な事業】□新規■継続

- 育て支援対策事業
- □保育士確保対策事業 ■天売保育施設運営事業
- ■子育て支援センター運営事業
- 「夢のフトン」プレゼント事業

〈ひとり親家庭福祉の充実〉

促進を目的にシングルペア 受け入れ、 少子化や若年層の流出対策、 関係企業等や町民の理解・ レントを 定住

> 協力により、 【主な事業】□新規■継続 移住定住の促進を図ってまいります 新たなパー し、モデル事業の結果を踏まえ、 就労による労働力の確 トナーとの出会いに

チング事業 ■シングルペアレント移住雇用マ

〈社会保障の充実〉

課·徴収、 管理や保険給付、 ととなります。 きめ細やかな事業を引き続き担うこ 中心的な役割を担い、 北海道が財政運営の責任主体として 康保険制度が30年度から施行され 来の大改革とも言える新たな国民健 国民健康保険事業は、 保健事業など地域における 保険税率の決定・賦 市町村は資格 制度創設以

事業運営に努めてまいります。 受けることができるよう、 に基づき、 た「北海道国民健康保険運営方針」 方針として北海道が策定いたしまし 実施するため、 する事務を北海道と共通認識の下で 制度移行後は、 いつでも安心して医療を 事業運営の統一的な 国民健康保険に関 安定した

〈コミュニティ活動の充実〉

昨年から神奈川県海老名市との交流

交流に結び付けてまいります。 おり、引き続き本町の魅力を発信し、 部が本町で合宿を行うことが決定して 老名市民の方が監督を務める大学剣道 理解をいただいております。本年、 老名市民のみなさまから本取組に対 徐々にではあり ますが、 海 海

を、 学校関係者が持つ発想力や知識・技能 町民との交流機会の拡大を図るほか、 性化に向けた包括連携協定を締結れ ズと当町の双方の特色や資源をいかし 理専門学校との間で、 更には、 本年1月に札幌ベルエポック製菓調 まちづくりにいかしてまいります。 北海道日本ハムファイター 食による地域活

様々な取組を行ってまいります。 連携するパー 【主な事業】□新規■継続 トナー協定を締結し、

■都市間連携事業

■企業等連携事業

定事業 □日本ハムファイターズパー

■離島定住促進事業

〈国際化の推進〉

広い人材の育成に努めてまいります。 続した交流を支援し、 高等学校と北海道羽幌高等学校の継 国際交流協会による韓国素明女子 国際的視野 0

【主な事業】 □新規■継続

■国際交流支援事業

(町民主体の推進)

に発信してまいります。 都市圏において本町の魅力を積極的 タイムリーな提供に努めるとともに、 町の様々な情報を広報はぼろや ムページにより分かりやすく、

反映してまいります。 する機会として町政懇談会を開催し、 いただいた貴重な意見を町政運営に また、みなさまの声を直接お聴き

【主な事業】□新規■継続

- ■広報はぼろの発行
- ■地域魅力PR事業
- 町政懇談会の開催

〈計画的な行財政運営〉

効果的に推進してまいります。 各施設の維持や整備検討を効率的かつ 公共施設マネジメント計画に基づき、

魅力を全国に発信し、 付金を効果的に活用してまいります。 ふるさと納税制度は、今後も本町の いただきました

□天売複合化施設建設事業

- ■町有施設解体事業
- ■まちづくり応援寄付金推進事業

〈広域行政の推進〉

を密にし、広域での事業実施が高 広域による取組を進めてまいりま 性などを捉え、 てまいります。 した。今後も関係自治体との連携 ついては、積極的に連携事業を推進し い効果を生み出すとされるものに これまで、電算共同化やし尿処 さらには医療対策など、必要 事務事業に応じて

Rを展開してまいります。 深川留萌道の開通に向けた宣伝及びP を継続するほか、 携事業については、移住定住対策など 留萌管内中北部5町村による広域連 南部3市町と連携し

【主な事業】□新規■継続

□共同戸籍業務電算システム更新事業 ■留萌中北部連携事業

成 30 年度町政執行方針

できるまち 安心で魅力的な田舎暮らしが

〈農業の振興〉

推進、 の実態に即した農業振興を推進し や災害時における支援など、 向上に対する支援のほか、 どの基盤整備事業による生産性の 払制度、 経営所得安定対策、 する農業後継者対策事業をはじめ、 農地の規模拡大や集積等へ支援



■農業後継者対策事業 ■アスパラ振興対策事業 【主な事業】□新規■継続

道営農地整備事業 基幹水利施設管理事業 鳥獣被害対策事業

用排水施設や圃場の整備な 鳥獣被害防止対策事業の 日本型直接支 法人化 地域

町有:

林につきましては、

災害を未

民有林に

業や民有林普及事業など町独自の助 整備を進めてまいります。 然に防ぎ、更に良質な木材を生産す べく間伐等を行い適正な維持管理と つきましても、民有林除間伐奨励事 〈林業の振興〉

【主な事業】□新規■継続

に努めてまいります。

成をしながら地域森林の振興と保全

- 町有林整備事業
- ■民有林除間伐奨励事業
- ■民有林普及事業
- ■未来につなぐ森づくり推進事業

〈畜産業の振興〉

草地改良事業による安全で高品質

いります。高台地区において養豚業 援してまいります。 不足の緩和に取り組む漁業者等を支 受入支援事業を行い、漁業の従事者 さらには、新たに外国人技能実習

- 【主な事業】□新規■継続
- ■漁業新規就業者等育成事業
- ■刺網被害対策共同利用事業

経営環境等の面において、

成予定であることから、

雇用や住宅、 可能な限

者が進めている事業も30年度中に完

畜産経営に向けた対策を推進してま 農ヘルパーの活用など、ゆとりある な畜産物の安定的生産とともに、

り支援してまいります。

焼尻めん羊牧場につきましては、

- ■離島活性化事業 ■離島漁業再生支援交付金事業
- □外国人技能実習受入支援事業

〈商工業の振興〉

なることに期待をしております。

【主な事業】□新規■継続

中留萌酪農ヘルパ

·利用組合運営

や研修等が予定されておりますこと 酪農学園大学の学生による業務支援

将来のめん羊事業の担い手と

係機関との連携を密にしながら、 欠でありますことから、商工会や関 種支援制度の周知強化を進め、 町内事業者の活力増大が必要不可 積極 各



島漁業再生支援交付金事業を活用し、

天売・焼尻地区におきましては、離

支援を行ってまいります。

をはじめ、漁業被害が深刻化してい

などによる刺網被害に対する

漁業後継者育成の新規就業者対策

■焼尻めん羊地元提供奨励事業

〈水産業の振興〉

■めん羊飼養者育成事業

漁場の生産力向上や漁業の再生に関

する実践的な取組を推進し、

離島漁

業の活性化を図ってまいります。

用を促すなど、中心市街地をはじめ的な事業活動への各種助成制度の活 地域経済の活性化に取り組んでまい 【主な事業】□新規■継続 促進に努めてまいります。 るとともに、雇用環境の維持や定住 助制度を構築し、産業振興を支援す 住宅確保への支援として、 ります。また、企業における従業員 新たに補

- ■企業振興促進事業
- ■創業支援事業
- ■中小企業者持続化支援事業
- □企業従業員住宅建設促進事業 ■人材育成支援事業

〈観光の振興〉

を行ってまいります。 地域に活力と潤いがもたらされる事業 に関係事業者とも広く連携しながら、 新規事業の実施など、観光協会を中心 本町の魅力を味わっていただけるよう、 捉え、一人でも多くの観光客が来町し インバウンド対策としての英語表記や 旅行者のニーズや観光市場を的確に

周知することにより、 を羽幌沿海フェリー 間に適応される高速料金3割引の継続 シーズンの6月から8月までの3箇月 また、離島観光振興のため、観光 と連携し積極的に 観光客の増加を

目指してまいります。

まいります。 を行い、利用者の利便性向上を図って センターをはじめ各施設で必要な整備 観光施設については、いきいき交流

【主な事業】□新規■継続

- ■はぼろ甘エビまつり (実行委員会)
- ■はぼろ花火大会(観光協会)
- ■天売ウニまつり、 (観光協会各支部) 焼尻めん羊まつり
- ■離島観光振興事業

り事業 市街地区宝探し事業、 (観光協会) 秋の味覚まつ

〈勤労者対策の推進〉

ます。 抑制や定住促進に働きかけてまいり 用の機会を増加させ、若年者の流出 助成制度を積極的に周知・浸透させ ることにより、町内事業者による雇 町独自の助成制度である雇用促進

【主な事業】□新規■継続

- ■雇用促進支援事業
- 季節労働者援護事業
- 通年雇用促進支援事業

〈住環境の整備〉

プラン・公営住宅等長寿命化計画に 町営住宅は、羽幌町住宅マスタ

急度合等を踏まえ、新たに羽幌町住 幌町における住宅対策上の課題や緊 現計画が31年度で終了するため、 計画を策定してまいります。 生活基本計画・公営住宅等長寿命化 建替整備を進めてまいります。なお、 基づき、老朽化した住宅の効率的な 羽

に係るリフォームに対し助成を行い 対しましては、快適な住環境の保持 町民のみなさまが所有する住宅に

【主な事業】□新規■継続

- 等長寿命化計画策定 □羽幌町住生活基本計画・公営住宅 ■公営住宅建設・解体事業
- ■住宅改修促進助成事業
- ■空き家対策事業

〈環境衛生の充実〉

境への負荷を軽減する循環型社会を形 源リサイクルの促進やごみの減量化に 成するため、ごみの分別収集による資 取り組むとともに、関係機関と協力し 不法投棄防止対策を継続してまいりま 良好で快適な生活環境を確保し、 環

> 住みよい環境の保持に努めて 定着しており、 まいります。 と行政が一体となり、 による清掃活動や美化運動が する地域住民のボランティア 小中高生をはじめと 引き続き町民 清潔で

に関しましても、さらな 廃棄物が一部露出している件 過については、新たな最終処 棄物最終処分場において埋立 分場建設に着手し、旧一般廃 産業廃棄物処理場の埋立超

【主な事業】□新規■継続

の工事を行ってまいりま る流出や飛散防止のため

適正化事業 ■産業廃棄物埋立処理場

■し尿処理事業

場適正化事業

□旧一般廃棄物最終処分

成30年度町政執行方針

〈交通輸送体系の充実〉 市町村間を縦貫するバス路線

てまいります。 努めるとともに利用促進を図っ 民や観光客等の利便性の向上に

【主な事業】□新規■継続 ■地方バス路線車両購入補助事

業

補助事業 ■地方バス路線維持費

■離島航路運航·運賃·

〈道路網の整備〉

理に努めるほか、

携の下、効率的な運行が図られについては、構成市町村との連 めてまいります。 るようバス事業者への支援に努 離島航路については、離島住

向上を図るための改良 長寿命化修繕計画によ 橋梁につきましては、 を行ってまいります。 町道の適切な維持管 機能

> 修を行ってまいります。 り損傷度や路線の重要性を踏まえた補

適切な除排雪の実施により道路網の安 全確保に努めてまいります。 冬期間の積雪は、道路状況の確認と

【主な事業】□新規■継続

- ■街路灯補修事業 ■道路改良事業
- ■除雪車両の更新

〈港湾の整備〉

や漁港の役割を併せ持つ港湾として、 係機関との協議を重ね、国直轄事業に 施設機能の強化を進めてまいります。 よる整備を継続し、離島との交流拠点 上による安全な港を目指 休止港である天売港、焼尻港につい 羽幌港につきましては、 し、 静穏度の向 国及び関

【主な事業】□新規■継続 めてまいります。 を図るとともに、

適切な維持管理に努

ても、利用者の安全確保や利便性向上

■国直轄整備事業

■羽幌港、焼尻港、 天売港補修事業

欠損補助事業

営の改善に努めてまいります。 を計画的に進めるとともに、 いります。また、設備機器の補修等持管理を適切かつ効率的に行ってま 【主な事業】□新規■継続 事業経

るため、施設の維持管理を適切に行

より安心・安全な水を安定供給す

〈上水道の整備〉

うほか、施設及び設備機器の更新等

■量水器取替工事

【主な事業】□新規■継続

■浄水場受配電設備更新工事

を計画的に進めてまいります。

■施設設備改修事業

〈下水道の整備〉

■配水管布設替工事 ■量水器取替工事 ■施設設備改修事業

(簡易水道の整備)

てまいります。 道の接続に対する補助制度等を継続し 水洗化の普及向上を図るため、下

切に行うとともに、設備機器の更新等 を計画的に進めてまいります。 処理施設については、維持管理を適

水を安定供給するため、

各施設の維

上水道と同様に、より安心・安全な

備を進めてまいります。 浸水被害を未然に防ぐため、 続し、雨水対策として、豪雨等による 併処理浄化槽の設置に対する支援を継 また、下水道区域外においては、合 管渠の整

【主な事業】□新規■継続

- ■水洗便所改造等補助金・資金貸付
- ■合併処理浄化槽設置事業補助金
- ■排水区管渠布設工事
- ■処理施設等設備更新事業
- □公共下水道事業計画等策定事業

〈防災体制の整備〉

災害時における避難所等の開設に必

織の推進を図るための取組や防災訓練 要とされる備品や食糧備蓄の整備を進 高揚を図ってまいります。 等を通し、町民の防災に対する意識の 各町内会を主体とした自主防災組

イ・アラー 時警報システム「J-ALERT (ジェ 導入から複数年が経過している全国瞬 度の高い情報受信を円滑に行うため、 る弾道ミサイルの発射情報など、緊急 また、緊急地震速報や近隣諸国によ -ト)」の更新を進めてまいり

【主な事業】□新規■継続

■防災資機材購入事業



□全国瞬時警報システム管理事業

(むすびに)

るほか、商業においても空き店舗を ろでございます。 となることに期待を寄せているとこ 多くの若い方が自主的・主体的にま などにより経営の充実を図るなど、 漁に出られる若い方が増加傾向にあ において独立し、自らが船主として び付き、これからの活性化の原動力 れまで築き上げた地域活動などと結 れております。こうした若い力がこ ちづくりにつながる活動に取り組ま いかした起業、設備投資や資格取得 げました。本町ではここ数年、 る基本的な考えと主要施策を申し 以上、平成30年度の町政執行に係 漁業

います。 更なる羽幌町の発展を願い、 「まちづくり」に邁進する所存でござ かった」と実感できる「地域づくり」 みなさまとともに「本当に住んで良 私も若い力に負けずに、 引き続き、 町民の

一層のご理解とご協力を心からお願 申し上げます。 町民みなさま及び議員各位のより

(平成30年3月6日第2回羽幌町議会定例会抜粋)